

平成26年度
産業経済局予算要求方針

【目次】

- 1 平成26年度産業経済局予算要求総括表及び経営方針・・・1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・・5

1 平成26年度産業経済局予算要求総括表及び経営方針

(1) 平成26年度産業経済局予算要求総括表

【一般会計】

平成26年度要求総額 85,749,546千円
 (平成25年度予算額 93,024,384千円)
 前年度比 ▲ 7.8%
 ※ 中小企業融資を除く前年度比 + 1.6%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成26年度 予算要求額 (A)	平成25年度 予算額 (B)	増減 (A-B)
新規「北九州若者ジョブステーション」マッチング事業	40,023	0	40,023
新規健康・生活産業振興事業	10,185	0	10,185
新規ロボット産業振興プラン推進事業	46,440	0	46,440
新規次世代自動車産業拠点化事業	18,050	0	18,050
新規MICE事業推進強化事業	38,490	0	38,490
新規北九州食品発掘・拡販サポート事業	5,230	0	5,230
6次産業化推進事業	52,248	30,000	22,248
公立大学法人北九州市立大学図書館整備事業	724,000	83,000	641,000
中小企業融資	65,400,000	73,000,000	▲7,600,000
※ 中小企業融資については、平成24年度決算実績をふまえ、予算規模を見直したものの			

【中央卸売市場特別会計】

平成26年度要求総額 857,393千円
 (平成25年度予算額 820,600千円)
 前年度比 + 4.5%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成26年度 予算要求額 (A)	平成25年度 予算額 (B)	増減 (A-B)
市場施設大規模緊急改良	227,715	177,000	50,715

【渡船特別会計】

平成26年度要求総額 509,407千円
 (平成25年度予算額 326,200千円)
 前年度比 + 56.2%

【競輪、競艇特別会計】

平成26年度要求総額 115,091,000千円
 (平成25年度予算額 112,103,000千円)
 前年度比 + 2.7%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成26年度 予算要求額 (A)	平成25年度 予算額 (B)	増減 (A-B)
競輪事業	28,716,205	27,836,698	879,507
競艇事業	86,374,795	84,266,302	2,108,493

【産業用地整備特別会計】

平成26年度要求総額 1,210,941千円
 (平成25年度予算額 439,000千円)
 前年度比 + 175.8%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成26年度 予算要求額 (A)	平成25年度 予算額 (B)	増減 A-B
北九州空港跡地産業団地 整備事業	220,005	299,000	▲78,995
北九州臨空産業団地 整備事業	6,388	6,746	▲358
公債償還繰出金	904,138	54,254	849,884

【漁業集落排水特別会計】

平成26年度要求総額 43,434千円
 (平成25年度予算額 27,100千円)
 前年度比 + 60.3%

(2) 平成26年度産業経済局経営方針

平成26年度、産業経済局は、次の3点に重点的に取り組む

- ◆国内の景気回復を取り込み、本市経済の好循環を生み出す
- ◆新成長戦略の目標である新たな雇用創出に弾みをつける
- ◆地元の声をよく聞き、中小企業や商店街など地元企業支援にしっかりと取り組む

新成長戦略に掲げる5つの方向性と、市長のトップマネジメントによる「5つの重点マネジメント項目」を重点的に推進する。

主な取り組みは、以下のとおり。

1 地域企業が元気に活動し続ける環境整備

○中小企業の経営支援や商店街の活性化を推進するとともに、地域企業の活力を支える環境の整備を図る。

2 環境で未来を支えるものづくり都市

○北九州市の産業都市の歴史を踏まえ、次の50年を見据えた『ものづくり都市・北九州』としての取り組みを「アジア」「環境」をキーワードに推進する。

3 時代を先取りしたサービス産業の振興

○高齢者の多い大都市として「健康長寿社会を支えるサービス産業の創出」、産業観光、6次産業化の推進など「人が集まるにぎわいの街づくり」、サービス産業の「高付加価値化の推進、情報通信産業の集積」を推進する。

4 都心部における集客交流の強化

○新球技場、漫画ミュージアムを核に、小倉駅新幹線口の若者のにぎわいづくり、小倉駅南北の回遊性向上などを通じた「都心部における若者を中心とした集客交流の強化」を図る。

5 東九州自動車道の開通に伴う更なる物流拠点化

○東九州自動車道の宮崎までの開通を起爆剤として、物流業や製造業などの立地促進を図る。

6 雇用創出に向けて

○若者、女性、高齢者、障害者など求職者一人ひとりに対するきめ細かな雇用のマッチングに取り組む。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(単位：千円)

I 人を育てる ～子育て・教育日本一と創造性あふれる人材の輩出

2 アジアをリードする頭脳拠点の形成

(1) 国際水準の知的基盤の強化

新成長戦略関連

○公立大学法人北九州市立大学図書館整備事業 724,000

老朽化し、狭くゆとりのない大学図書館について、学生が集い自主的に学べる施設として機能の向上を図るため、新図書館建設をはじめ、必要な整備を行う。

IV いきいきと働く ～競争力のある産業振興と豊かな雇用創出

1 高付加価値産業の創出

(1) 知的基盤の充実と成長産業の育成

新規・新成長戦略関連

○データ活用プロジェクト推進事業 11,000

安心・安全・便利・環境に優しいまちづくりを推進することを目的に、オープンデータやビッグデータを活用する仕組みづくりを検討し、事業化に向けたプロジェクトを推進する。

新規

○高齢化社会に対応した地域企業競争力強化支援事業 20,000

産業医学とロボティクス、先進センサシステム等先端的な技術を融合して、生産年齢人口が減少しても地域企業の生産性を維持し、競争力が低下しない社会の構築に向けた研究開発を推進する。

(2) 戦略的な企業誘致による新たな成長産業の集積

新規・新成長戦略関連

○次世代自動車産業拠点化事業 18,050

次世代部品メーカーの誘致と地元企業の参入支援の両面からのアプローチにより、地域における次世代自動車産業の拠点化を図るとともに、これらの成果を地元雇用に還元するため、高卒人材のマッチング事業の充実に取り組む。

新成長戦略関連

○企業立地促進資金融資 2,887,266

低利な融資制度により、企業立地を促進し、本市経済の振興及び雇用の創出・拡大を図る。

新成長戦略関連

- 環境・エネルギー技術革新企業集積特別助成金 835,201
温室効果ガス低減に貢献する技術開発、または製品製造を行う企業の設備投資や新規雇用に対し助成を行う。

(3)ものづくりを支える地域企業の競争力強化

新規・新成長戦略関連

- ロボット産業振興プラン推進事業 46,440
「ロボット産業振興プラン」を策定し、その実現に向けた取り組みとして、市内企業の生活支援ロボットを介護現場等で実証する仕組みづくりや、北九州オリジナルロボット（Kロボット）の開発、（仮称）北九州市ロボット大賞の創設などを実施する。

新規・新成長戦略関連

- （仮称）北九州ベンチャーサミット事業 3,006
新たな事業にチャレンジする起業者を掘り起こし育成するため、ベンチャー企業の支援ノウハウ等を有する民間企業と連携し、成功起業家を招いたセミナーやワークショップを開催する。

新成長戦略関連

- 中小企業融資 65,400,000
中小企業の経営環境の変化に対応するとともに、成長するために必要な資金を融資することにより、経営基盤の安定・強化を支援する。

新成長戦略関連

- 新成長戦略みらい資金融資 500,000
中小企業の競争力向上を図るため、独創的なアイデアや高度な技術を持つ中小企業者及び創業者に必要な資金を融資する。

2 商業・サービス産業・農林水産業の振興

(1)地域の個性を活かした商業の振興

新規・新成長戦略関連

- 出張商店街！商店街おすすめ自慢の逸品フェア事業 18,248
市内の商店街組合に加入している店舗を対象に、隠れた逸品を一同に集めた展示即売会を開催することにより、商店街やその中の魅力ある店舗や商品の情報発信を行い、商店街のにぎわい創出につなげる。

新成長戦略関連

○リノベーションまちづくり推進事業 14,910

リノベーションスクールや不動産オーナー向けの物件活用を促進するための講座、ビジネスオーナー向けの経営セミナーを行い、多くの起業家や雇用を創出し街なかのにぎわいを拡大させる。

(2) 市民が豊かさを感じる生活関連サービス産業の振興

新規・新成長戦略関連

○健康・生活産業振興事業 10,185

健康・介護、女性・若者、子育て・教育等の健康・生活関連サービス産業分野の座学や視察、会員企業同士のビジネスマッチングを通し、高齢社会に対応した新たなビジネスモデルを構築することで、雇用の創出とサービスの向上を図る。

新規・新成長戦略関連

○サービス産業集積促進事業 7,000

雇用の7割以上を占め、雇用の受け皿として重要なサービス産業の本市進出に関する課題や、本市に集積しやすいサービス産業の業種を調査する。さらに、本市進出、第二創業のインセンティブとなる施策を創出し、これらを活用してサービス産業の集積を図る。

(3) 農林水産業の振興

新規

○イノシシ・サル対策特別強化事業 5,000

小倉南区に出没するサル群の調査結果に基づく検討会の意見を参考に、サルの効果的な追い払いシステムや個体数の管理などの抜本的な対策を講じる。また、イノシシ対策として、被害の多い地区での出没状況の調査と専門家による現地指導や研究機関と連携した先進技術を活用した捕獲器の開発を進める。

新成長戦略関連

○6次産業化推進事業 52,248

市内農林水産業の6次産業化を推進するため、生産者に対する新商品開発や販路開拓の支援を行うとともに、「市民と農林水産業とのふれあいの場」をつくることにより、本市の「海の幸」、「山の幸」の情報発信や地産地消の促進を図る。

新成長戦略関連

○水産物供給基盤整備事業 747,475

水産業の健全な発展及び水産物供給の安定化を図るため、整備が遅れている漁港施設を計画的に整備する。また、震災や近年の異常気象による漁港施設の被害を教訓として、漁村地域の防災機能を強化する。

3 多様なニーズに対応した人材育成と就業支援の推進

(1)多様な人材の育成と確保

新成長戦略関連

○若年者雇用創造チャレンジ！！事業 59,456

新分野進出等により新たな若年者の正規雇用を行う地元企業に対して、当該人件費の一部を助成し、若年者の雇用を促進する。

(2)若者・女性・中高年齢者などの就業支援

新規・新成長戦略関連

○「北九州若者ジョブステーション」マッチング事業 40,023

既卒3年以内の未就職者及び若年求職者を対象に、市の若者ワークプラザ北九州と国のハローワークが連携した「北九州若者ジョブステーション」の事業として、地元企業での「職場実習（OJT）」を核にした支援プログラムを実施して、地元企業への就職に結びつける。

4 にぎわいづくりの推進

(3)ビジターズ・インダストリーの振興

新規・新成長戦略関連

○MICE事業推進強化事業 38,490

地域経済の活性化等を図ることを目的に、経済効果の高いコンベンション（学会、大会等）の開催誘致を強化するとともに、新たに企業ミーティングやインセンティブツアーの誘致を図る。

新規・新成長戦略関連

○東九州軸を中心とした観光客誘致促進事業 7,000

東九州自動車道の全線開通に合わせ、大分、宮崎方面の主要都市との連携を図りながら、本市への観光客増加のための観光プロモーションを強化する。

新成長戦略関連

- 「知的好奇心の旅」誘致促進事業 13,000
産業都市の特性を活かした「産業観光」や工場夜景を含む「夜景観光」の推進を図るとともに、近代化産業遺産などを活用した観光客誘致を行うことで、国内外からの集客及び関連事業の振興を図る。

新成長戦略関連

- 門司港レトロリニューアル事業 18,770
施設の一部を「リニューアル」する等、門司港レトロ観光施設の魅力アップに取り組み、観光客や観光消費の増加を図る。

Ⅶ アジアの中で成長する ～アジア諸都市との交流・協力と広域連携

2 物流基盤を活かした国際ビジネスの振興

(1)アジアのゲートウェイ機能を活かした国際ビジネスの促進

新規・新成長戦略関連

- 北九州食品発掘・拡販サポート事業 5,230
本市の魅力的な「食」に関する資源を発掘するため、専門家や成功体験をもつ経営者によるセミナーを開催するとともに、北九州を代表する食品を選定し、アジアの情報発信拠点である香港・シンガポールで試験販売、現地購買担当者などとの商談を行う。

新成長戦略関連

- アジアものづくりサポート推進事業 8,000
本市のオペレーションやメンテナンス（O&M）技術集積の強みを積極的に活用し、海外市場展開力・競争力の強化につなげていく体制を整備する。

中央卸売市場の活性化

- 市場施設大規模緊急改良 227,715
中央卸売市場整備計画に基づき、老朽化した施設の改修、修繕工事等を実施する。

市民、企業、NPO等との協働した事業展開

新成長戦略関連

○放置竹林対策事業

12,128

放置竹林拡大防止のため、放置竹林を間伐、伐採し、管理竹林への転換を促進する。また、竹材活用「環境未来都市」推進事業として、NPO 団体等による竹材の保全・利用活動を支援する。

新成長戦略関連

○里海づくり推進事業

183,931

豊かな水産資源と生物多様性を持ち、市民が自然とふれあえる沿岸環境を実現するため、藻場・干潟の再生、漁場整備、魚介類の放流などを行い、漁業経営の安定化を図るとともに、市民へ新鮮で安全・安心な水産物を持続的に供給する。